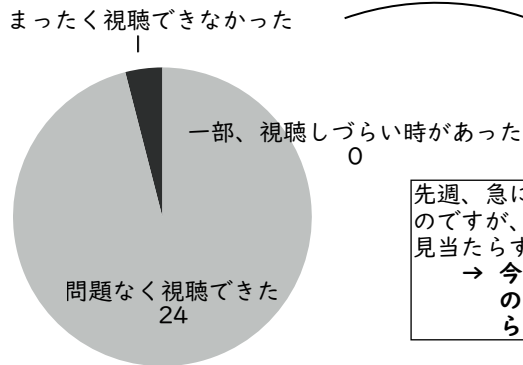


沖特研 第1回評議員会・研修会① アンケートの結果

映像や音声



研修会の評価

平均評価 4.36/5



先週、急に評議員をすることになりました。メールで研修会等の資料を頂いたのですが、ZoomのログインIDやパスコードがなく、色々探してみましたが見当たらず、参加できませんでした。次回、またよろしくおねがいします。
→ 今回ご入力いただいた情報を役員名簿に追記いたします。今後はご指定のメールアドレス宛てに、依頼文や資料をお届けいたしますので、そちらをご確認ください。よろしくお願い致します。

研修会講師へのご感想・ご質問

- ありがとうございます。3件
- 特にありません。2件
- 分かりやすい内容&新鮮な内容で有意義な研修でした。ありがとうございました。
- もっと掘り下げて、色々なお話を次の機会に聞かせて下さい。
- 研修の内容もICTについて、あらためて、取り組みを強化しなくてはいけないと、考えさせられる内容でした。
- 学びについて、改めて考える機会になりました。ありがとうございました。
- 新しい視点とアイデアをいただきました。ありがとうございました。
- 運営に関しては、逆に参考になっています。いつもありがとうございます。
- 短い時間での研修でしたが、ICT活用の今後の可能性について考える時間になりました。今後の研修も楽しみにしています。
- ハンディキャップ関係なく、自分のしたいこと興味のあることから学習できるように、学びの選択肢を増やしていこうと思いました。講演ありがとうございます。
- ややもすれば、ICT教育の推進は不登校を助長しかねないと思われがちです。講師があえてそこに切り込んで話題を扱ったのはとても良かったと思いました。また、「YouTubeに子守りをさせる」という表現も特別支援教育でのICT活用の仕方への問題提起としてズバリだったと感じました。お互い気をつけたいですね。
- 近未来的に感じていましたが、もう当たり前の世界になっていくのかなと感じながら聞かせていただきました。しかしながら、コロナ禍でだいぶ進みましたが、学校のハード面の問題やネット環境のない家庭などもまだまだと感じています。
- 想像しているよりもICTの世界が進んでいる事に驚きました。どこまで実際に活用できるかわかりませんが色々情報、欲しいです。今日は、先見的な研修ありがとうございました。
- これからの教育の在り方を考えるよい機会となりました。不登校の生徒への事例から、①多様な学びと個に応じた指導、②学校の指導内容の充実(卒業までに学習指導要領の指導すべき内容を指導)をどう両立すればよいのか、これからの課題だと思います。今後カリキュラムマネジメントも含めて熟考していきたいと思っています。ありがとうございました。

評議員会運営へのご意見・ご感想

- スムーズな運営でした。6件
- 特にありません。2件
- 今年度もよろしくお願いいたします。
- 多忙の中、準備、運営等、本当にお疲れさまでした。
- とても丁寧に運営していただき、ありがとうございます。研修も分かりやすく、興味深く拝聴いたしました。とてもスムーズな進行でした。また、ICT活用のお話とても勉強になりました。ありがとうございます。
- オンラインでもスムーズに参加することができました。技術は進歩していますね。教師も社会の変化の波に乗っていくことが大切と感じました。事務局の皆様、研修講師の澤岬先生へ感謝申し上げます。充実した学びをありがとうございました。Zoomのマニュアルや議決方法など、前もって参加に必要なスキルを提供してくださったので、スムーズに参加できたと思います。
- お忙しいとは思いますが、校内回覧もデータでのやり取りを行っております。資料訂正が多くなると混乱しますので、事前の確認をしっかりと行い、訂正資料の送付を少なくして頂ければ幸いです。可能な範囲でご改善よろしくお願いいたします。
→ たいへんご迷惑をおかけしました。以後、資料に訂正がないように努めます。
- 九特研の研修を「メタバース上のアバターで参加する」みたいな事をお話していたと思うのですが(私の勘違いならすいません)とても面白そうで興味はあります。でも、私達でもできるのか不安です。
→ 安心して参加できるよう、研究大会までには簡単なマニュアルを配布できるよう準備して参ります。
- 分科会テーマの「各教科を合わせた指導」は具体的に何をどうするのかを同地区の先生に説明することが勉強不足でできないので、分かりやすい資料やネット情報を教えて欲しいです。
→ 分科会「各教科を合わせた指導」では、各学校で実施されている「日常生活の指導」「遊びの指導」「生活単元学習」「作業学習」の実践についてご報告をいただきます。詳細は『特別支援学校学習指導要領解説 各教科等編(小学部・中学部)』のP30-35「(3)各教科等を合わせて指導を行う場合」をご参照ください。そのほかご不明な点がございましたら、事務局までご連絡ください。